

人材育成

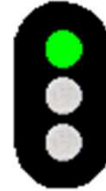
職員の研修

体験型研修

安全研修施設「輸送の生命館」を2013年6月末に開設し、職員に対し「過去を知る」「ルールを知る」「異常を感じる」をテーマに過去の事故の実物を設置して、職員一人ひとりが臨場感を持って事故に向き合い学ぶ研修を行っています。

異常を感じる

職員全員で早期の異常発見につとめ、安全確保に取り組みます。



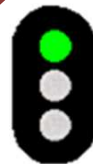
さまざまな技術や装置で支えられている地下鉄の安全。普段メンテナンスにたずさわらない職員にも体験させます。

ルールを知る



「出発進行！」基本動作の重要性を学び、意識づけされたレベルの高い指差喚呼を職員全員で実践しています。

過去を知る



2015年度 輸送の生命館での安全研修

2015年度の第2回「輸送の生命館」研修では、「事故を他人事としない」「自分も事故の当事者となるかもしれない」「お客さま、職員の安全は自らの行動が支えている」ということを自覚し、職員全員に「安全の確保は輸送の生命である」という綱領の意味を再度心に刻ませることを目的に、2015年9月から2016年3月の間で、全職員（約5500人）対象にグループ討議等を取り入れた研修を実施しました。

